

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 二級河川 矢野川水系 花上上川 外 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 2(花上上川)	調査位置	広島市安芸区矢野東四丁目外	北 緯	34° 21' 17.9"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2021年 1月 19日 ~ 2021年 1月 22日	東 経	132° 32' 40.3"
調査業者名		主任技師		現 場 代 理 人	
コ ー ー 定 者		ボーリング責任者			
孔口標高	T. P. 81.15m	角 度		方 位	
地盤勾配		水準	0°	鉛直	90°
総削孔長	9.00m	使用機種	東邦D1-B	エンジン	ヤンマー-NFD-12
		ポンプ			東邦 BG-3C

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	地 質 時 代 名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室 原 位 置 試 験	削 孔 月 日	
												深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量				
1	79.80	1.35		砂		暗褐色	rd2		完新世	GI-0.30mまで腐葉土で木根を多く含む。以下、中〜粗砂主体のマサ上状上砂でφ20mmの礫を所々混入する。		1.15	2	2	6	300				
2				花崗岩		灰褐色				花崗岩の強風化帯。(DI~DM級岩盤) GI-1.7mまで指圧で容易に真砂土状に崩れる。以深、岩組織を明瞭に示すもハンマー低打で真砂土状に潰れる。GI-1.00~1.10m間にφ10cmの硬質未風化部を有する。		1.35	4	7	4	15	300			
3				花崗岩		淡灰			後期白亜紀	花崗岩の風化帯。(DI~CI級岩盤) DI級は、ハンマー低打で礫を含む真砂土状に砕ける。		2.45	13	13	14	40	300			
4				花崗岩		淡灰				花崗岩の風化帯。(DI~CI級) 玉葱状風化の残骸部。岩芯は硬質で、コア表面は滑らか。コア径は10~30mmの柱状コア主体。割れ目は傾斜50度前後で、割れ目沿いに風化作用を受け脆く、部分的に礫〜岩片状となる。		3.15	12	17	18	47	300			
5	76.15	5.00		花崗岩		淡灰				花崗岩の風化帯。(DI~CI級) 岩組織は明瞭であるが、コア表面は粗くハンマー低打で礫を含む真砂土状に崩れる。風化残骸部の上・下境界部は、CI級を挟む。		4.15	20	20	10	50	220			
6	75.40	5.75		花崗岩		淡灰						5.15	50	50	50	0				
7	73.85	7.30		花崗岩		淡灰						6.00	0	0	0	0				
8				花崗岩		淡灰						5.37	50	50	50	0				
9	72.15	9.00		花崗岩		淡灰						7.00	0	0	0	0				
10												8.00	0	0	0	0				
												8.00	0	0	0	0				
												9.00	0	0	0	0				